

ウレタン系空洞充填材 AGSR[®]-FIシリーズ

AGSR[®]-FIは主成分のポリオール(A液)と変性ポリイソシアネート(B液)を衝突混合させることにより、短時間でフォームを形成するウレタン系空洞充填材です。
また、老朽化対策として既設トンネルの覆工コンクリート背面に生じる空洞を充填することで、トンネルが本来持つ構造機能を回復させ、延命化に役立つ製品です。



特徴

・短時間で発泡・硬化、強度発現

2液混合後は1分程度で発泡・硬化し、数時間で最終強度に達するため、施工後は直ちにトンネル併用が可能です。

・低密度の発泡体を形成

フォーム密度(40倍発泡品:30kg/m³)が小さいため、覆工コンクリートへの荷重負荷が非常に小さい材料です。

・湧水存在下でも使用可能

水中でも発泡硬化するため、湧水存在下においても安定的な施工が可能です。

・小さく運び、現場で大きく発泡

液体荷姿(一斗缶、ドラム缶)で搬入し現場で大きく発泡させるため、省スペースでコンパクトな施工を実現します。

・環境対応

発泡剤にフロン類を使用していない環境に配慮した製品です。

「山岳トンネル工法におけるウレタン注入の安全管理に関するガイドライン」に適合した製品です。



施工イメージ図

ウレタン系空洞充填材 AGSR[®]-FIシリーズ

製品仕様

種類		6倍発泡品 FIA6/FIB	12倍発泡品 FIA12/FIB	20倍発泡品 FIA20/FIB	40倍発泡品 FIA40/FIB
A液	主成分	ポリオール			
	外観	淡黄色液体			
	粘度	mPa・s(液温25°C)	150±50		
	比重	(液温20°C)	1.12±0.05		
	消防法		第四類第四石油類 (指定数量6,000L)	非危険物	
	荷姿	18L缶	19kg		
B液	主成分	変性ポリイソシアネート			
	外観	茶褐色液体			
	粘度	mPa・s(液温25°C)	200±50		
	比重	(液温20°C)	1.24±0.05		
	消防法		第四類第四石油類 (指定数量6,000L)		
	荷姿	18L缶	21kg		
配合比率(容積)		100:200±10			
混合比重		1.2			

※本記載内容は代表値であり、保証するものではありません。

フォーム物性

種類		6倍発泡品 FIA6/FIB	12倍発泡品 FIA12/FIB	20倍発泡品 FIA20/FIB	40倍発泡品 FIA40/FIB	
反応時間	クリームタイム (発泡開始)	秒(液温20°C)	12±5			
	ライズタイム (発泡終了)		90±20	70±20		
発泡倍率		倍	6±3	12±3	20±4	40±4
フォーム密度		kg/m ³	200 (6倍発泡時)	100±20	60±10	30±3
圧縮強度		MPa	1.5以上	1.0±0.2	0.42±0.1	0.17±0.05

※本規格は社内試験によるものであり、気温などの施工条件により変化します。

(お問合せ先)

旭有機材株式会社

樹脂事業部 発泡材料営業部 市場開発グループ

〒110-0005

東京都台東区上野3丁目24番6号 上野フロンティアタワー21階

TEL:03-5826-8833 FAX:03-3834-7592